

2025/3期通期業績予想は下方修正、年間配当金予想は変わらず増配が見込まれる

決算サマリー

タカミヤ(以下、同社)は2月10日の引け後に2025/3期Q3の決算を発表した。主要業績数値は、売上高32,335百万円(前年同期比0.5%増)、営業利益1,316百万円(同45.3%減)、経常利益1,209百万円(同52.1%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益(以下、当期純利益)867百万円(同49.8%減)であった。

事業別概要

プラットフォーム事業は、前Q2にも発生したような納入時期の遅れがあり、Iqシステムの「OPE-MANE」新規アカウント数の増加は、想定より低調になった。一方、追加契約および付帯サービス利用は増加した。この結果、売上高3,276百万円(同108.8%増)、営業利益619百万円(同187.5%増)となった。

販売事業では、仮設部門において、見込案件の納入時期の遅れが続いた。また、国内建設需要は堅調であるが、人材不足等による工事延期などにより、先行き不透明な状況から、顧客の購入先送りが続き、レンタル対応の動きがあった。仮設部門以外でも、売上が減少した。この結果、売上高6,905百万円(同19.2%減)、営業利益287百万円(同71.3%減)となった。

レンタル事業は、建築分野や土木分野からの需要は依然高かった。一方、北海道新幹線延伸工事などの大型現場の着工が遅れたことから、出荷量が想定より低調となった。この結果、売上高20,409百万円(同5.0%増)、営業利益2,309百万円(同13.4%減)となった。

海外事業の売上高は5,439百万円(同12.2%減)となった。利益面は為替の影響で利益率が改善し、営業利益は338百万円(同3.0%増)となった。

2025/3通期業績見通し

通期業績予想は下表の通り下方修正された。大型プロジェクトの着工延期、従来想定を下回るレンタル量、OPE-MANE案件の納入時期の遅れなどから、売上高は従来予想より1割程度下回る。利益面も生産性が想定より改善せず、下方修正となる。一方、一株当たりの年間配当金予想には変更がなく、一株当たり年間配当金は16円(前期14円)が見込まれる。SIRでは今後取材後にフォローアップレポートを発行する予定である。

決算期	売上高 (百万円)	YoY (%)	営業利益 (百万円)	YoY (%)	経常利益 (百万円)	YoY (%)	当期純利益 (百万円)	YoY (%)	EPS ⁽¹⁾ (円)	DPS (円)
2022/3期	39,800	2.5	1,682	6.1	1,954	24.5	965	12.6	20.10	14.00
2023/3期	41,894	5.3	2,253	33.9	2,400	22.9	1,460	51.3	30.28	14.00
2024/3期	44,127	5.3	3,404	51.1	3,580	49.1	1,887	29.3	39.00	14.00
2025/3期(従来会予)	49,500	12.2	3,600	5.7	3,220	-10.1	2,000	5.9	42.93	14.00
2025/3期(新会予)	44,500	0.8	2,200	-35.4	1,950	-45.5	1,350	-28.5	29.23	16.00
2024/3期 Q3	32,183	4.9	2,405	49.7	2,526	46.5	1,727	46.9	35.70	-
2025/3期 Q3	32,335	0.5	1,316	-45.3	1,209	-52.1	867	-49.8	18.00	-

出所: 同社決算発表資料よりSIR作成 (1) 過去のEPSは潜在株式調整後。

注: SIRでの財務データ処理は短信規定と異なるため記載数字は会社資料と相違することがある。

Q3 Flash



アナリスト 中嶋俊彦

research@sessapartners.co.jp



本レポートは当該企業からの委託を受けてSESSAパートナーズが作成しました。詳しくは巻末のディスクレームーをご覧下さい。

ディスクレーマー／免責事項

本レポートは対象企業についての情報を提供することを目的としており投資の勧誘や推奨を意図したものではありません。本レポートに掲載されたデータ・情報は弊社が信頼できると判断したのですが、その信憑性、正確性等について一切保証するものではありません。

本レポートは当該企業からの委託に基づきSESSAパートナーズが作成し、対価として報酬を得ています。SESSAパートナーズの役員・従業員は当該企業の発行する有価証券について売買等の取引を行っているか、または将来行う可能性があります。そのため当レポートに記載された予想や分析は客観性を伴わないことがあります。本レポートの使用に基づいた商取引からの損失についてSESSAパートナーズは一切の責任を負いません。当レポートの著作権はSESSAパートナーズに帰属します。当レポートを修正・加工したり複製物の配布・転送は著作権の侵害に該当し固く禁じられています。



SESSAパートナーズ株式会社

東京都港区麻布十番2-8-14 i-o Azabu 5a
info@sessapartners.co.jp